（様式１）

学校番号	68	学校名	茨城県立岩瀬高等学校

令和8年度道徳教育全体計画

諸法規

・日本国憲法
・民法
・教育基本法
・学校教育法
・学習指導要領

校訓

・自分の中の力を伸ばせ

学校の教育目標

・他者と協働しながら、より良い未来を創造できる「自律」した生徒の育成 《未来の主人公であれ》

生徒の実態

・素直で明るい生徒が多い。
・学力の面ではやや不安な生徒がいる。
・身だしなみについて指導が必要な生徒が少なからずいる。
・物事を深く考えてから行動するということのできない生徒が少なからずいる。

保護者の願い

・希望する進路を実現できるよう、多くのことを身に着けて成長してほしい。

道徳教育重点目標

・教育活動全体を通して、規範意識や豊かな人間性を養うとともに、多種多様な他者や社会とどう関わるかを学ばせ、人間関係構築力やコミュニケーション能力を培う。

地域の実態

・生徒を温かく見守り、必要に応じ情報提供をしてくれる。

各教科・科目

国語	・語彙力を増やすことで、正しく理解する力と適切な表現力を育み、様々な文章を読むことで豊かな心を育む。
地歴	・歴史や多様な地域について知ることで、多面的に考える姿勢を育む。
数学	・物事に対して、論理的に考える手法を育む。
理科	・生命の大切さと自然の摂理について理解させる。
保体	・健康への理解を通して、明るく豊かな活力を育む。
芸術	・それぞれの個性を認め合う姿勢を育む。
外国語	・異文化への関心を深めさせ、英語でのコミュニケーション能力を養う。
家庭	・家庭と社会との関わりについて理解させる。
情報	・情報モラルの必要性や、情報に対する責任を理解させる。
総合的な探究の時間	・生命の尊さを深く理解させ、自他の生命を敬う態度を身に着けさせる。地域社会の一員として郷土を愛する心を育む。人生の理想を求めて自らを向上させる強い意志を身に着けさせる。
商業	・社会におけるモラルやマナーを学ばせ倫理観の育成に努める。
看護	・医療に従事するための人間関係や倫理観を育む。

特別活動

ホームルーム活動

・学校生活をより良くするための課題について、話し合ったうえで合意形成し、役割を分担して協力する姿勢を養う。また、自己の課題についても、意思決定し実践することに自主的・実践的に取り組む資質・能力を育成する。

・クラスの一員としてその役割を果たし、協力及び連携をする中で、思いやりの心や社会性を身に着けさせる。
・学校行事への参加を通して、協力する心を養い、学校生活の充実や、達成感・自己肯定感の育成を図る。
・道徳的価値観及び人間としての在り方生き方について自覚を深めさせ、道徳的実践力を育成する。

公民科

公共

・現代社会の諸問題について追求したり解決したりする活動を通して、広い視野を持たせ、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な公民としての資質・能力を育成する。

・社会を構成する一市民としての道徳心を養う。
・現代社会の諸問題について様々な面から判断する手掛かりとなる概念や理論について理解させる。
・諸資料から情報を適切かつ効果的に調べる技能を身に着けさせる。

生徒指導

・公共のルールの大切さを学ばせ、安全な社会の仕組みを理解させる。
・マナーアップキャンペーンを通して生徒の規範意識を育む。
・挨拶をはじめとする礼儀や、場に合った服装や言動を身に着けさせる。
・他者に不快感を与えないよう、自らを律するという、人間的な向上を意識させる。

家庭との連携

・学校と家庭が、気軽に相談や情報交換ができる環境を作る。
・授業参観や保護者面談を実施し、生徒の学校での様子や家庭での様子について、互いに把握できるようにする。
・保護者に、道徳教育の理念を理解していただき、学校と家庭が協力して生徒を成長させられる環境を作る。

地域社会との連携

・学校、家庭、地域の人々が協力し問題を解決する環境を作る。
・PTA広報誌やホームページ等を活用して、学校生活の様子を発信する。
・地域の方の声を大切にし、適切で迅速な対応をする。